

取扱いの趣旨

精索及び精巣捻転症は、精巣温存のためには緊急手術を要する疾患であり、その手術適応の決定の際には精巣の血行障害の診断が必要である。したがって、精索及び精巣捻転症に対する超音波検査のパルスドプラ法加算は原則として認められる。

支払基金が公表している取扱いの全文

【検査】 《平成19年3月16日》

47 パルスドプラ法加算④（精索、精巣捻転症）

○ 取扱い

精索及び精巣捻転症に対して超音波検査（断層撮影法）を施行する場合にパルスドプラ法加算は認められる。

○ 取扱いを定めた理由

精巣温存のためには緊急手術を要する疾患であり、その手術適応の決定の際に、精巣の血行障害の診断が必要である。

グラフの見方

1 棒グラフ（対象レセプトの審査結果）

超音波検査（断層撮影法）（胸腹部）に対してパルスドプラ法加算を算定しているレセプト1万件当たり、条件（精索及び精巣捻転症に対して超音波検査（断層撮影法）（胸腹部）を施行する場合にパルスドプラ法加算を算定）に該当するレセプト件数

2 折れ線グラフ

該当レセプトのうち、パルスドプラ法加算が査定・返戻となった割合

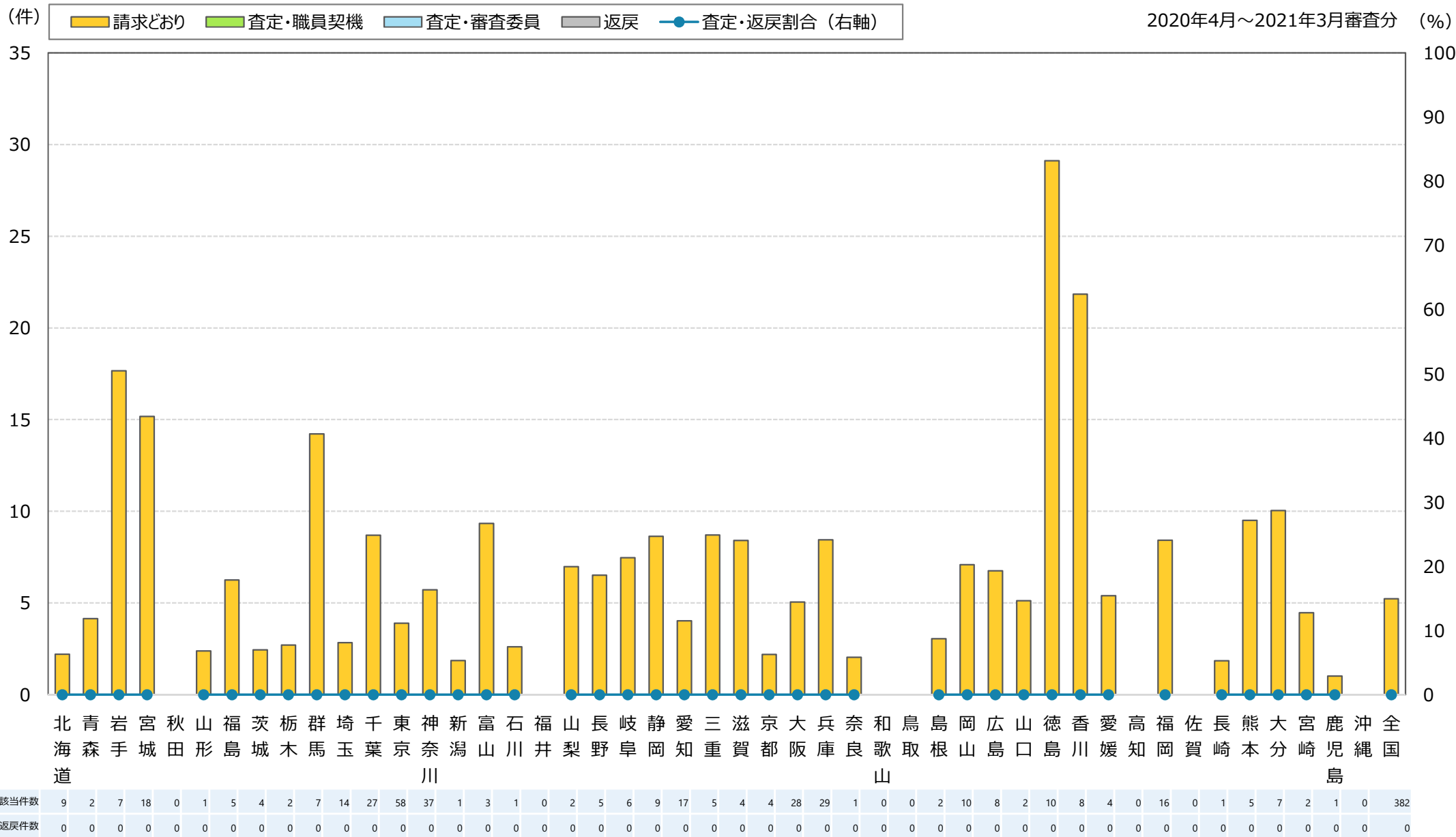
【棒グラフ凡例】 審査の結果

請求どおり			: 取扱いどおり
査定 審査委員	査定 職員契機	返戻	: 検証が必要

審査結果の概要

- 全国の査定・返戻割合 0%
- 該当レセプトはすべて取扱いに基づく審査が行われている

検証観点	特に検証を要する支部	備考
査定・返戻割合が高い支部	—	
査定・職員契機	—	
査定・審査委員	—	
返戻	—	
該当件数（全国）	精索及び精巣捻転症に対して超音波検査（断層撮影法）（胸腹部）を施行する場合にパルスドプラ法加算の算定	382件
取扱いに基づく審査	請求どおり	382件
検証を必要とする審査	査定・返戻の計	0件



【該当件数】 精索及び精巣捻転症に対して超音波検査（断層撮影法）（胸腹部）を施行する場合にパルスドプラ法加算を算定しているレセプト件数